

皆さん、はじめまして。東京海上日動火災保険（株）の橋戸です。2018年3月に神戸大学経済学部を卒業し、現在社会人5年目です。

弊社は、企業や人のありとあらゆるリスクを保険として引き受けることで社会の安定と更なる発展を支えている損害保険会社です。

その中でも、私が所属しているコマーシャル損害部は、主に企業のお客様の国内外で発生した大規模な事故を世界中の関係者と連携して解決へと導く専門家集団です。国際貨物や船舶、発電所、海外投資等、多種多様な保険をこの部署では扱っており、その中でも、私が属している国際賠償・航空グループでは、生産物賠償責任保険（お客様が製造した製品によって、そのユーザーがけがをしたり、他のモノが壊れてしまったといった請求があった場合に発動する保険。海外に製品を輸出している日本のお客様を支えています。）や、航空や宇宙に関する保険等を扱っています。

お客様のリスクを適切にカバーするためにオーダーメイドで作られた保険、専門的で複雑な事故状況、数億円を超えるような甚大な損害額、各国によって全く異なる法・訴訟制度、海外の弁護士やロスアジャスター（損害査定人：事故によって発生した被害の調査を行う専門家）といった専門家との適切かつ迅速なコミュニケーション、その事故によって生じるお客様のビジネスや社会への影響等、日々様々な難題に頭を悩ませながらも、上司や同僚に支えられ、やりがいを感じながら仕事を行っています。

大企業では若手のうちは裁量がない、企業の採用HPに掲載されているような仕事は若手のうちは主体的にできないのではないか、自らの発意で新しいことにチャレンジすることはなかなかできないのではないか、そんなことを思っている方もいらっしゃるのではないかと思います。特に、弊社のような日系金融機関だとそのようなイメージも強いのではないのでしょうか。

他の企業はわかりませんが、少なくとも弊社で仕事をしていて、「裁量がない」「不自由だ」「やりたいことができない」と感じたことはありません。むしろ、若手のうちからこんなことまで自分で考えて、動いていいのだろうか、逆に不安になるくらいです。それくらい任せてもらえるし、自分からチャレンジできます。（もちろん上司は的確にフォローしてくれますので、お客様にご迷惑をおかけするようなことにはなりません。）

私は純粋に、今の会社に入社して、沢山の素敵な人に出会い、答えのない、やりがいのある仕事に日々チャレンジできていることに感謝しています。

きっとそれは私が就活当時に自分自身と向き合って、自分がどんな人間なのか、これからどんな人生を歩んでいきたいのかを自分の中で明確にし、それと同時に沢山の企業に触れたことで、うまくマッチングできたからなのだと思います。あとは、入社した後に、置かれた場所で周りの方に支えられながら、目の前の仕事に必死で向き合ってきたからなのかなと。

これまで、各自、多様な経験をしてつくられてきた皆さんが、そんな皆さんらしく今後も活躍していける場所を見つけられることを、心から祈っております。

就職活動頑張ってください！